

Copyright CAPS-NET 2014-2020

=====
修正事項
=====

2022/03/11 (2.0.1.2)

- 長期使用構造等に関する帳票の修正
 - ・設計住宅評価申請書の「第三面(別紙)」は、「長期使用構造等であることの確認の要否」が否の時は出力不可にしました。
- 印刷
 - ・設計内容説明書 5-1断熱等性能等級において申請予定時期に「2022年4月1日以降」を選択した際、本来表示されない「UA値」「ηA値」が表記される場合がある問題を修正しました。
 - ・設計内容説明書 5-2一次エネルギー消費量等級において申請予定時期に「2022年4月1日以降」を選択した際、本来表示されない「一次エネルギー消費量の値」が表記される場合がある問題を修正しました。

2022/03/01 (2.0.1.1)

- 第三面(別紙)帳票のハッチング
 - ・長期使用構造等が「否」の住戸や、メゾネット住戸かどうかにより、各面積をグレーで出力するよう変更しました。
- 認定申請書 第一面別紙追加
 - ・認定申請書出力用の入力画面に複数申請者用の「第一面別紙」を追加しました。
 - ・認定申請書の複数申請者用の「第一面別紙」帳票の出力を追加しました。
- トップ画面
 - ・申請予定時期の選択に「2022年4月1日以降」のボタンを追加しました。
 - ・申請予定時期の選択のヘルプボタンを追加しました。
- 5-1 断熱等性能等級
 - ・申請予定時期で「2022年4月1日以降」を選択時は等級5を選択できるよう追加しました。
- 5-2 一次エネルギー消費量等級
 - ・申請予定時期で「2022年4月1日以降」を選択時は等級6を選択できるよう追加しました。

2022/01/27 (2.0.1.0)

- 物件ファイル保存
 - ・保存に失敗したときにメッセージを表示するよう変更しました。
- トップ画面
 - ・申請予定時期の選択を初めに行う機能を追加しました。
- 1-6, 1-7 杭の許容支持力
 - ・杭径・杭長に500以上の数字が入力された場合に警告メッセージが表示されるようにしました。
- その他
 - ・セットアップ時にインストールされるランチャーを更新しました。
- 建築物に関する事項
 - ・「利用関係」の“賃貸”を“貸家”に変更しました。
 - ・設計住宅評価申請書の「第三面」帳票の「利用関係」を、“賃貸”を“貸家”に変更しました。
- 長期使用構造等に関する項目追加
 - ・申請者等の概要画面に「長期使用構造等であることの確認の要否」、「工事の着手予定年月日」、「認定申請予定日」を追加しました。
 - ・住戸に関する事項一覧画面に、メゾネット住戸の各階の床面積の入力項目を追加しました。
 - ・住戸ごとの性能表示項目の選択画面に、長期使用構造等の要否、適否の項目を追加しました。
 - ・結果確認画面の自己評価一覧表(住戸)に、「長期使用構造等の適否」表示項目を追加しました。
 - ・変更する表示事項の選択画面に、長期使用構造等の要否、適否の項目を追加しました。

- 長期使用構造等に関する入力画面を新規追加
 - ・構造躯体等の劣化対策の入力画面を追加しました。
 - ・耐震性の入力画面を追加しました。
 - ・可変性の入力画面を追加しました。
 - ・維持管理・更新の容易性の入力画面を追加しました。
 - ・高齢者等配慮対策等級（共用部分）の入力画面を追加しました。
 - ・省エネルギー対策の入力画面を追加しました。
 - ・認定申請書出力用の入力画面を追加しました。
 - ・設計内容説明書（行政用）の入力画面を追加しました。
- 長期使用構造等に関する帳票の追加
 - ・設計住宅評価申請書の「第二面」帳票に「長期使用構造等であることの確認の要否」、「工事の着手予定年月日」、「認定申請予定日」の出力を追加しました。
 - ・設計住宅評価申請書の「第二面（別紙5）」帳票に、長期使用構造等の項目を追加しました。
 - ・自己評価一覧表（住戸）帳票に、「長期使用構造等の適否」項目を追加しました。
 - ・自己評価一覧表（住戸）帳票の、住戸に関する項目を縮小して出力するよう変更しました。
 - ・「表紙（長期使用構造等）」、「設計内容説明書」帳票の出力を新規追加しました。
 - ・認定申請書の「第一面」、「第二面」、「第四面」、「評価の第三面（別紙）」、「評価の第四面」、「委任状」帳票の出力を新規追加しました。
 - ・「設計内容説明書（行政用）」帳票の出力を新規追加しました。
- 4-4 更新対策（住戸専用部）
 - ・最も低い部分列の(e)対象住戸床レベル差[mm]列が小数も入力できるよう変更しました。
- 結果確認印刷
 - ・申請日の初期値を空欄に変更しました。
 - ・申請日が空欄のまま帳票の出力を行う場合、メッセージを表示するよう変更しました。
 - ・申請日と申請予定時期に相違がある状態で、帳票の出力を行った場合メッセージを表示し、出力をキャンセルするよう変更しました。

 2021/01/07 (2.0.0.30)

- 建設申請書類のExcel出力
 - ・建設評価エクセルファイルのエクスポート画面の、「選択事項等変更申請書」の選択項目を削除しました。
 - ・下地張り直前工事（住戸第二面）シートのタブの名称を「下地張り直前工事（住戸）」に変更しました。
 - ・下地張り直前工事（住戸第二面）シートで住戸第一面、住戸第三面が住戸第二面と表示される問題を修正しました。
 - ・竣工時（住戸）シートの5-1断熱等性能等級に「ドアの仕様」の検査項目を追加しました。
 - ・申請書 第一面～第三面のエクセルファイル出力時に、申請者の氏名か会社名のどちらかのみの入力でも委任状シートが作成されるよう変更しました。
- 1-6, 1-7 地盤の調査方法等
 - ・調査方法に「スクリュウエイト貫入試験」を追加しました。
- 5-1 断熱等性能等級
 - ・地域区分の選択を2019年11月に改正された新地域区分に対応させました。
- 5-2 一次エネルギー消費量等級
 - ・地域区分の選択を2019年11月に改正された新地域区分に対応させました。
- 印刷
 - ・木造の評価方法で、評価方法基準の場合にAが2段表示される問題を修正しました。
 - ・木造の評価方法に特認を活用する場合は、AとBを2段で表示するよう変更しました。
 - ・RC造の評価方法で、評価方法基準の場合にAが2段表示される問題を修正しました。
- 各種申請書類から押印欄を削除
 - ・設計評価申請書 第一面
 - ・設計評価申請書 委任状
 - ・変更設計申請書 第一面
 - ・変更設計申請書 委任状
 - ・建設評価申請書 第一面
 - ・建設評価申請書 委任状
 - ・変更建設申請書 第一面
 - ・変更建設申請書 委任状
 - ・申請者等変更届 申請者等変更届
 - ・ホルムアルデヒド発散建築材料の確認書 ホルムアルデヒド発散建築材料の確認書
- 各種申請書類から「年月日」の表記を削除し、「申請受理者氏名」に表記を変更
 - ・設計評価申請書 第一面
 - ・変更設計申請書 第一面

- ・建設評価申請書 第一面
- ・変更建設申請書 第一面
- 各種申請書類を「施工(管理)者氏名」「評価員氏名」に表記を変更
 - ・施工状況報告書【標準様式】 基礎配筋工事の完了時
 - ・施工状況報告書【標準様式】 中間階床の躯体工事の完了時
 - ・施工状況報告書【標準様式】 下地張り直前工事(表紙)
 - ・施工状況報告書【標準様式】 屋根工事の完了時
 - ・施工状況報告書【標準様式】 竣工時(住棟)
- 各種申請書類を「評価員の氏名」「施工(管理)者の氏名」に表記を変更
 - ・施工状況報告書【低層用】 施工状況報告書【低層用】表紙
- 各種申請書類の説明文の表記を変更
 - ・申請者等変更届 申請者等変更届
 - ・施工状況報告書【低層用】 施工状況報告書【低層用】表紙
- 各種申請書類のサンプルシートを今回の変更に合わせて対応
 - ・ホルムアルデヒド発散建築材料の確認書 記入例

 2020/9/15 (2.0.0.29)

- 申請書の作成
 - ・申請者等の概要画面において、「確認申請ツールのインポート」を行った際、代表者以外の建築主、代表者以外の設計者、代表者以外の工事管理者、代表者以外の工事施工者が2番目の入力欄から順にインポートされる問題を修正しました。
 - ・申請者等の概要画面において、建設評価時に「確認申請ツールのインポート」を行った際、代表者以外の工事管理者、代表者以外の工事施工者がインポートされない問題を修正しました。
- 4-4 更新対策
 - ・4-4 更新対策において躯体天井高と最も低い部位の表示値が同じ時、壁・柱の有無が異なっても同一のグループとしてグルーピングされる問題を修正しました。
 - ※当該の問題の対象になっているデータを更新するには、一度4-4更新対策画面に入ることによって反映されません。
- 印刷
 - ・設計内容説明書 9-2高齢者(共用)において等級2を選択した際、「共用階段」と表記されるべきところが「共用廊下」と表記されている問題を修正しました。

 2020/7/9 (2.0.0.28)

- 1-7 構造の安定
 - ・「構造の安定」の設計内容入力画面「地盤、基礎」タブ内において、「杭の許容支持力」がチェックされていないにも係わらず、杭種がチェックされていない旨のエラーメッセージが表示され画面遷移ができなくなる問題を修正しました。
- 5-1 断熱等性能等級
 - ・5-1 断熱等性能等級の設計内容説明書を入力する際、「認定書等(品確法)の活用(住宅)」がチェックされており、適用する基準が選択できない状態にもかかわらず、「外皮平均熱貫流率UAの基準に適合」および「冷房期の平均日射熱取得率 ηA の基準に適合」がチェックされていない旨のエラーメッセージが表示される場合がある問題を修正しました。
- 印刷
 - ・4-4【更新】躯体天井高一覧表を印刷する際、躯体天井高の入力内容が同一の設計内容同士で、最も低い部位が入力されている設計内容と最も低い部位が入力されていない設計内容が同一グループとして扱われる問題を修正しました。
 - ・住棟評価方法の印刷時に8-2軽量床衝撃音対策等級で特認を使用している際に正しく印刷されないケースがある問題を修正しました。

 2020/5/15 (2.0.0.24)

- 画面
 - ・更新対策(住戸)のグルーピングを行う際、躯体天井高と最も低い部位の表示地が同じ場合には、最も低い部位の入力内容の差異によってグループが分かれられないようルールを変更しました。
 - ・設計内容説明書(住戸)の5-1 断熱等性能等級 等級3、2の場合にも熱橋部対策のチェックが入れられるように修正しました。

- ・申請書の作成 建築主 振り仮名に半角スペース入力可に修正しました。
- ・設計内容説明書(住棟) 1-7 基礎の構造方法及び形式等 杭種が入力されていない場合に警告を表示するように修正しました。
- ・設計内容説明書(住棟) 3-1 劣化対策 文言を変更しました。
- ・設計内容説明書(住戸) 8-3 等価損失等級(界壁) グループ割り当て時のチェック処理を外すよう修正しました。
- ・設計内容説明書(住戸) 5-1 断熱等性能等級、5-2 一次エネルギー消費量等級 注釈追加しました。

●変更設計

- ・申請書の建築物に関する事項を修正しました。
- ・申請書の第一面の設計評価書の交付番号が重複して表示される問題を修正しました。

●建設

- ・施工状況報告書の5-1 断熱等性能等級 下地張り直前の工事完了時に項目追加および竣工時の文言変更しました。
- ・施工状況確認書のシートの保護機能を解除しました。
- ・開口率算定シートの変更設計時でも変更対象住戸だけでなく全住戸のデータが出力されるように変更しました。
- ・施工状況報告書 5-2 一次エネルギー消費等級 文字の見切れを修正しました。
- ・施工状況報告書 表紙 基礎検査で記入した施工者名の他の検査のページコピー機能に対応しました。
- ・躯体天井高算定シート 変更設計からの出力時でも全住戸の設計内容を出力するように変更しました。

●印刷

- ・躯体天井高一覧表のメゾネット住戸の階表現を横並びから縦並びに変更しました。
- ・自己評価一覧表のメゾネット住戸出力時に柱、壁の有無欄を住戸全体で1行に結合しました。
- ・評価方法の劣化対策に特認を選択時認定番号が出力されない問題を修正しました。
- ・設計内容説明書(住棟)の劣化対策の文言変更しました。
- ・設計内容説明書(住棟) 3-1 劣化対策 文言を変更しました。
- ・データコード更新時の自動保存処理で稀に物件ファイルが破損することへの対策を行いました。
- ・住棟評価方法の印刷時に8-2軽量床衝撃音対策等級で特認を使用している際に正しく印刷されないケースがある問題を修正しました。

2019/9/12 (2.0.0.23)

●エクセル出力

- ・エクセル出力時に無関係な設計内容説明書が出力される問題を修正しました。
- ・計算式が正しく設定されない問題を修正しました。

●印刷

- ・自己評価一覧表の出力が行われない問題を修正しました。

2019/7/4 (2.0.0.22)

●施工状況報告書

- ・住戸第二面が住戸第一面と表記されていた問題を修正しました。
- ・各等級欄に設計内容説明書の等級を出力するようにしました。

●施工状況確認書

- ・「5-1 断熱材」を「5-1.2 断熱材」の表記に変更しました。
- ・選択されていない評価項目のセルの背景色をグレー表示にしました。

●申請者等変更届

- ・変更項目に選択項目、検査工程の変更を追加しました。

●変更事項一覧

- ・画面と帳票で「変更申告書」、「変更申請書」と表記が混在していたため「変更申告書」に統一しました。

●更新対策

- ・更新対策の設計内容入力画面において評価対象外の住戸が正しく評価対象外として扱われない問題を修正しました。

●エクセル出力の変更

- ・躯体天井高および開口率算定シートについて設計評価のデータを変更できないようパスワード保護されるようにしました。

●設計内容説明書 構造の安定

- ・地盤の許容応力度→地盤改良方法の選択項目の表示を修正。誤「RES_P工法」→正「RES-P工法」

●施工状況報告書 第四面

- ・光視環境を選択していない場合に、住戸に関する事項一覧で入力した居室面積と各住戸の面積が一致するようにしました。

●確認申請書作成ツール取込データ作成機能

- ・確認申請用のツールに取り込ませるデータを出力する機能を追加しました。
メニュー画面に「確認申請書作成ツール取込データ作成」ボタンが追加されています。

2018/6/29 (2.0.0.21)

●エクセル出力

・住棟-評価方法 3-1劣化対策等級についてRC造(一般、プレハブ)、SRC造を主構造として選択時に鉄骨の入力を行っていない場合でも鉄骨造がチェックされる問題を修正しました。

●変更設計申請書第一面

・変更対象住戸数が4住戸の場合に変更設計申請書の第一面を印刷すると交付番号欄の文字が改行されてしまい読めなくなる問題を修正しました。

2018/3/30 (2.0.0.20)

●共通処理:

・バージョンの互換性: 最新バージョンで作成したツールデータを古いツールで開く際に、「コンバートに失敗しました。」と表示されるメッセージを修正しました。

●入力画面:

・申請者等の概要 4. 設計者: 氏名、建築士事務所名を入力し登録ボタンを押下すると全角のスペースが半角スペースになってしまう不具合を修正しました。

・2-7耐火等級(界壁、界床): 界壁未入力の場合、トップ画面の火災ボタンを赤表示(未入力項目有)にならない不具合を修正しました。

・3劣化対策等級: 建築物の構造を木造(2×4)で入力しているにも関わらず、構造をS造として入力した場合の入力が残っていた場合に、評価方法欄の3-1劣化対策等級ではイ、木造 □、鉄骨造の両方にチェックが残る不具合を修正しました。

・3-1劣化対策等級(構造躯体等) 木造軸組・枠組壁工法: 等級2の場合において、外壁の構造等(地面から1m)に、通気構造等以外、K3以上の薬剤処理(工場処理)、その他を追加しました。

・4-4躯体天井高: 一般部と最も低い部分の表示値が同値となる場合、入力画面上に右記警告メッセージを表示し、躯体天井高一覧表の最も低い部分も表示されないように変更しました。

・評価方法(8-2軽量床衝撃音対策): 仕上材、施工方法に「特別評価方法認定による」を選択した場合でも、評価方法欄に評価方法、認定番号が表示されない不具合を修正しました。

・9-2高齢者(共用): 共用階段に該当なしのチェックボックスを追加するように変更しました。

●エクセル出力: 設計 - 設計内容説明書

・1 構造の安定に関する事の免震建築物で1-4耐風等級, 1-5耐積雪等級で等級2とする場合、特別評価方法認定を選択していても

印刷した設計内容説明書の設計内容「認定書等(品確法)の活用」にチェックが入らない不具合を修正しました。

・1-7基礎の形式の杭種は支持杭と摩擦杭を両方表示するように変更しました。

・住棟(木造): 3-1劣化対策等級 等級2の場合において軸材・下地材、合板の設計内容「製材、集成材等+耐久性区分D1」が表示されないため、

選択が出来ない不具合を修正しました。

・4-4のみ、7-1, 7-2のみを選択した場合、選択していない項目が設計内容説明書で表示されないように修正しました。

・自己評価一覧表(8-2軽量床衝撃音対策等級): 入力画面ではレベル低減量「その他」にチェックしてるが、自己評価一覧表には「その他」ではなく「-」が表示される

不具合を修正しました。

・第二面 別紙5: 免震建築物では、表示事項【住棟】■1-2のチェックを外し、□1-2と表示するように変更しました。

●エクセル出力: 建設 - 施工状況報告書(標準)

・「検査方法、判定結果欄」のチェックボックス、適・不適を修正できないようにロックしました。

・竣工時(住戸)の5-2一次エネルギー消費量のシートを新書式に差替えました。

・基礎配筋工事の完了時の現場打杭のみ関連図書の配合計画書下に「□納入書」を追記しました。

・基礎配筋工事の完了時の欄外の※1水セメント比の・・・に「特別評価方法認定を採用していない場合、」を追記しました。

・基礎配筋工事の完了時、中間階躯体工事完了時の施工計画、コンクリート打設要領書の前列に変更「□有」を追記しました。

・中間階躯体工事完了時、屋根工事の完了時の構造躯体、小屋裏※S造の場合に記入の右列に変更「□有」を追記しました。

・中間階躯体工事完了時、屋根工事の完了時の構造躯体、小屋裏の確認内容、小屋裏換気口(位置・有効面積)の右列、検査方法Aにチェックボックスを追記しました。

・屋根工事の完了時(免震建築物)の検査方法欄の不要なチェックボックス(確認内容のない行)を削除しました。

・竣工時の5-1断熱等性能等級の関連図書に「□窓ラベル」を追加しました。

●エクセル出力: 建設 - 施工状況報告書(低層)

・【併用住宅 住戸】の頁タイトルを【低層住宅 住戸】に修正しました。

・表の罫線の太さを統一できていない不具合を修正しました。

・2枚目以降にもタイプ名、住戸番号、表示項目欄(タイトル行)を各ページに表示するように修正しました。

・PDF出力(ブック全体)した際に、施工状況報告書と施工状況確認書が別ファイルで出力される不具合を修正しました。

・施工状況報告書、施工状況確認書のフッターを標準様式と合せました。

・5-1,5-2木造・鉄骨造、RC造を新書式に差替えました。

●エクセル出力：建設申請書類

- ・第三面の地名地番項目が特に入力値が多い場合、縮小して全体を表示するように修正しました。
- ・ホルムアルデヒド発散建築材料の確認書を新書式に差替えました。
- ・変更申告書を新書式に差替えました。
- ・第二面（別紙）工事監理者の入力を省くため、第二面（別紙）設計者の情報をコピー出来るようにコピーボタンを追加しました。

2017/5/19 (2.0.0.19)

●エクセル出力：施工状況報告書「竣工時」

住棟：（住棟第一面）表記追加、維持管理からの2ページ目に（住棟第二面）表記追加。
住戸：（住戸第一面）表記追加、以降評価項目の選択により可変となるが、改ページ毎に（住戸第二面）（住戸第三面）…の表記となるよう処理追加しました。

●6-2換気対策：設計内容説明書印刷

平面図・設備図以外の記載図書が印刷されない不具合を修正しました。

●設計内容説明書（住棟）表紙印刷

変更設計時に設計評価の担当者が印刷される

→変更設計開始時に設計評価の担当者はクリアされるよう修正しました。

●7-1光視環境：設計入力時

8-4音環境側で方位が入力されていて方位が整合しない場合、メッセージ表示時後に入力をキャンセルせず、そのまま継続できる様に変更しました。

●7-1光視環境：設計入力時

音環境側で方位が入力されている場合の方位別開口比の判定において

「0%以上」の場合に「開口部」なしと判定される不具合を修正しました。

●7-1光視環境：開口部入力画面の左下ラベルの表示位置を修正しました。

●躯体天井高一覧表印刷

グレーピングされたメゾネット住戸のタイプ名と住戸番号が印刷されない場合がある不具合を修正しました。

●エクセル出力：施工状況報告書「基礎配筋工事の完了時」

「納入書」チェック欄を削除しました。

●変更設計開始ダイアログ

一部住戸の指定時、住戸番号の入力桁数を10桁に変更しました。

●1-4耐風等級、1-5耐積雪等級入力画面

「認定書の活用」をチェックをすると、「構造計算方法」の項目を選択できない不具合を修正しました。

●自己評価一覧表

8-1音環境が等級換算スラブ厚の場合、スラブ厚でなく換算された等級の表示に変更しました。

2017/2//10 (2.0.0.18)

●光視環境において開口部リストを使用する場合に、開口リストにはアルファベット大文字・小文字のみ異なる開口符合は登録できない制限を追加しました。（開口率算定シートに出力した際、Excelの仕様によりドロップダウンリストの選択アイテムと開口部寸法が整合しない場合がある為。）

2017/1/11 (2.0.0.18)

●物件ファイル読み込み時、光視環境で「開口部リストを使用しない」が選択されている場合に、初期表示される設計内容の「開口部」が正常に表示されない（-1となる）不具合を修正しました。

2016/12/27 (2.0.0.18)

●4-4躯体天井高さ-最も低い部位チェック機能の不具合を修正

4-4躯体天井高さにおいて、最も低い部位が入力されている場合に部位が選択されていないとエラーメッセージを表示する機能を追加しましたが、不具合により最も低い部位を入力していなくてもエラー対象とされていた問題を修正しました。

●構造の安定において構造の計算方法を選択出来ない問題を修正

●印刷項目画面、温熱環境の非選択項目が表示される不具合を修正

5-1断熱性能等級/5-2一次エネルギー消費量等級をの設計内容を入力後に非選択としても印刷項目にチェックボックスが表示される不具合を修正しました。

●施工状況報告書（標準様式）基礎、n界床、屋根工事完了時の関連図書欄

コンクリートの認定書下に「納入書」を追加しました。

●施工状況報告書（標準様式）屋根工事の完了時（免震建築物）シートが出力されない不具合を修正しました。

●施工状況報告書（標準様式）竣工時（5-2一次エネルギー）関連図書欄全ての最上段に「施工図」追加し、「梱包材」「取扱説明書」を削除しました。

●変更申告書 受付印欄を追加しました。

- 施工状況報告書（標準様式、低層用）施工状況確認書の書式を変更しました。
- 5-1断熱性能等級での「UA基準に適合」未選択時の警告から地域区分8を除外しました。

2016/10/7 (2.0.0.16)

- 既存の物件ファイルを参照して新規作成すると、設計内容説明書表紙の評価員名が残っている不具合を修正しました。
- 光視環境の単純開口率が設計内容説明の入力画面では正しい数値にも関わらず開口部一覧表を出力すると入力画面と違った数値となる不具合を修正しました。
- 住戸タイプ名を17バイトに制限する機能を追加しました。
- 1-4, 1-5で認定書等の活用を選択すると「構造計算方法」欄が消えてしまう不具合を修正しました。
- 4-4躯体天井高さ：最も低い部分の寸法に入力があり、部位にチェックがない場合は警告表示する機能を追加しました。
- 5-1断熱等性能等級：性能基準で「UA基準に適合」にチェックが無い場合（等級1以外）、同じく「ηAの基準に適合」にチェックが無い場合（等級1、2以外、地域区分1～4以外）に警告表示する機能を追加しました。
- 6-2換気対策：記載図書に平面図、設備図以外のその他欄を追加しました。
- 7-1 光視環境：低減値の初期値を3%に変更、画面上に初期値が変更可能である表示を追加しました。
- 8-1重量床：評価済の設計内容説明書の評価員記入欄にチェックが入るようテンプレートを修正しました。
- 施工状況報告書：基礎検査時の施工状況報告書の住棟第二面の表示が住棟第一面と表示される不具合を修正しました。
- 施工状況報告書：下地張り直前住戸第1面の5-1断熱等性能等級、5-2一次エネルギー消費量等級で構造熱橋部対策の「等級4のみ」の表記を削除しました。
- 施工状況報告書：下地張り直前住戸第1面、竣工時の8-3界壁の透過損失等級の検査項目が界床と表示されていたため、界壁に修正しました。
- 施工状況報告書：竣工時の5-2一次エネルギー消費量等級において居室面積、自然風の利用の関連図書欄に「施工図」の記載を追加し、検査方法欄Cのチェックボックスを追加しました。
- 旧バージョンの物件ファイルを誤ってバージョン2.0以降のプログラムで更新することがないように、バージョン2.0ではバージョン2.0より前の物件ファイルは開けないようにしました。

2016/6/6 (2.0.0.15)

- 施工状況報告書【内装下地張り直前の工事完了時】住戸第一面エクセルファイル出力の不具合を修正
変更設計時に施工状況報告書【内装下地張り直前の工事完了時】住戸第一面をエクセルファイルに出力する際、
火災時の安全が変更対象として選択されていないとエラーとなる不具合を修正しました。

2016/5/25 (2.0.0.14)

- 操作マニュアルを修正
操作マニュアルにWindows10に対応する旨の記述を追加しました。

2016/4/4 (2.0.0.13)

- 8-1重量床衝撃音対策等級の受音室面積に項目を追加
8-1重量床衝撃音対策等級 > 均質単板スラブ > 受音室面積の選択項目に「22㎡」を追加しました。

2016/3/14 (2.0.0.12)

- 5-1断熱等性能等級の設計内容説明書様式変更
5-1断熱等性能等級の設計内容説明書が変更になりました。
 - ・適用する基準が「性能基準」と「仕様基準」からの選択となりました。
 - ・「仕様基準の開口部比率の区分」に「区分(に)」を追加しました。※平成28年4月1日以降の申請で選択可能。
 - ・RC造以外は「仕様基準の適用条件」を入力できなくしました。
- 5-2一次エネルギー消費量等級の設計内容説明書の様式変更
 - ・適用する基準は「性能基準」と「仕様基準」からの選択となりました。
 - ・外皮の適用する基準を「性能基準」と「仕様基準」のみとしました。
- 8-1重量床衝撃音対策等級の設計内容説明書を一部改修
 - ・均質単板スラブの場合の受音室面積の選択肢を追加しました。
 - ・ポイドスラブの場合の等価厚さ及び受音室面積の選択肢を追加しました。
- 8-1重量床衝撃音対策等級に等級換算スラブ厚を追加
 - ・基準の選択肢に等級換算スラブ厚が新たに加わり、入力画面および出力帳票が追加されました。
- 8-1相当スラブ厚の設計内容説明書を一部改修
 - ・受音室の↓に「特認」を追加しました。
- 変更設計の場合に「申請書第二面(別紙)」地盤の液状化に関する情報提供の出力不具合を修正
変更設計の場合に「申請書第二面(別紙)」地盤の液状化に関する情報提供部分の書式がおかしくなる問題

を修正しました。

●変更設計時に変更対象住戸を追加する際の不具合を修正

変更設計時に変更対象住戸を追加する際、住戸構成図で棟名を使用していると追加できなくなる不具合を修正しました。

●変更設計申請書第二面(別紙)印刷の不具合を修正

変更設計申請書第二面(別紙)を印刷する際、改ページが発生すると1ページ目の1行目が2ページ以降に印刷される問題を修正しました。

●施工状況報告書を変更

低層用の出力様式を一部変更しました。

また、木造で4階以上の場合、対応する出力様式が存在しないため、施工状況報告書を出力しないようにしました。

2016/2/5 (2.0.0.11)

●変更(建設)時の申請書第二面(別紙5)の入力画面および印刷を変更

変更設計および建設評価時、設計評価時から地盤の液状化に関する情報提供申出書に変更が無い場合、変更がない旨の指定を行えるようにしました。

●地盤の液状化に関する情報提供申出書入力画面を改良

・地盤の液状化に関する情報提供申出書入力画面中の各備考および備考・出典欄の内容をリストから選択出来るようになりました。リストの追加登録も可能です。

・「添付資料の有無」のチェック項目を廃止しました。

●設計内容説明書の印刷時評価員チェック欄自動チェック機能を追加

設計内容説明書を印刷する際、評価済みの物件ファイルの場合は評価員チェック欄に自動で■が出力されます。

●7-1光視環境の設計内容入力画面の不具合を修正

7-1光視環境の入力画面において、室面積や開口面積等の貼り付けを行っても、開口率が計算されない問題を修正しました。

2015/11/19 (2.0.0.10)

●7-1光視環境の居室面積変更が反映されない問題を修正

光視環境の設計内容入力画面において、登録済みの設計内容の居室面積を変更後に再度登録しても居室面積合計が

更新されない不具合を修正しました。

●施工状況報告書(低層用)の出力を修正

低層用施工状況報告書の出力時、住棟シートの1-2耐震等級欄が正しく出力されない問題を修正しました。

●施工状況報告書の書式不具合を修正

施工状況報告書(標準および低層用)の書式の不具合を修正しました。

2015/10/29 (2.0.0.9)

●変更設計印刷時に9-1、9-2の設計内容が等級一種類分しか出力されない問題

9-1および9-2において変更設計時に等級一種類分の設計内容説明書しか出力できない問題を修正しました。

●タイプ分類図出力の不具合を修正

申請対象外に設定されている住戸のタイプが他の住戸のタイプとグルーピングされる不具合を修正しました。

●8-1の相当スラブ厚が空白になる不具合を修正

8-1重量床衝撃音対策等級において、特認の選択を切り替えると相当スラブ厚が空白になる場合がある問題を修正しました。

●住棟の設計内容説明書記載図書欄の印刷を修正

住棟の設計内容説明書を印刷時、記載図書欄が正しく選択されない場合がある問題を修正しました。

●3-1の設計内容説明書印刷を変更

3-1の設計内容説明書印刷時、空気層のその他の内容を出力するように変更しました。

●自己評価一覧表に10-1が正しく出力されない問題を修正

10-1の建物出入口階にチェックがされていない場合に正しく出力されない問題を修正しました。

●8-4の設計内容を住戸に設定できない問題を修正

8-4の設計内容を住戸に割り当てる際に7-2で入力された方位別開口比が“0%以上”になっていると、開口面積が無いものとして扱われ住戸に割り当てられなくなる問題を修正しました。

●地域区分を選択していないと印刷を行えない問題

地域区分を選択していないと印刷を行えない問題を修正しました。

●構造の安定の設計内容説明書印刷を修正

構造の安定の設計内容説明書を印刷する際、1-6の地盤と杭が両方入力されていると地盤しか出力されない問題を修正しました。

●名前を付けて保存実行時に上書き保存できない問題を修正

ファイルメニューの名前を付けて保存から現在開いているファイルを指定して上書き保存しようとする

と、読み取り専用のため保存できない旨のメッセージが表示されて保存できない問題を修正しました。

●施工状況報告書エクセルファイル出力を修正

標準様式の施工状況報告書エクセルファイル出力時、基礎配管工事の完了時の表紙から検査住戸欄を削除

しました。

2015/08/18 (2.0.0.8)

●3-1劣化対策等級設計内容入力画面の変更

3-1劣化対策等級(S造)の設計内容入力画面において、構造躯体 - 鋼材の厚さの一般部、柱脚部、その他ごと

とに「型式認定」または「特認」を指定できるようにしました。併せて認定番号の入力欄も追加しています。

●5-2選択時に地域区分が出力されない問題を修正

5-2温熱環境一次エネルギー消費量等級だけを選択している場合、自己評価一覧表および申請ファイル出力に

地域区分が出力されない問題を修正しました。

●8-1相当スラブ厚の入力画面を修正

・8-1相当スラブ厚に「他」を選択しても、自己評価一覧に「-」と出力される問題を修正しました。
・8-1相当スラブ厚に特認を選択した場合、 ΔL を手入力できるように変更しました。

●8-3透過損失等級設計内容入力画面の変更

8-3透過損失等級設計内容入力画面において、認定書等の活用をチェックした場合、界壁の構造・仕様および

付帯条件を入力できないように変更しました。

●評価方法印刷を修正

評価方法印刷時、8-4に等級1が選択されていると「-」が出力される問題を修正しました。

●住戸に棟名が指定されていると建設評価が正しく行えない問題を修正

住戸構成図の各住戸に棟名が設定してある場合、建設評価の「評価書データの作成処理」実行時、

設計内容を正しく取り込みなくなる問題を修正しました。

●自己評価一覧表印刷時5-1のUA、 ηA 欄が空欄になる問題を修正

自己評価一覧表印刷時、5-1断熱等性能等級のUA、 ηA に数値表示を行わない場合、空欄になっていました。

数値表示を行わない場合は「-」を出力するように修正しました。

●自己評価一覧表の印刷に温熱の地域区分が出力されない問題を修正

温熱環境に5-2のみを選択した状態で自己評価一覧表を印刷すると、地域区分が出力されない問題を修正しました。

●建設評価用エクセルファイル出力の施工状況報告書を修正

建設評価用エクセルファイル出力する際、施工状況報告書【低雇用】が正しく出力されない問題を修正しました。

・製造者認証を利用している場合、等級ではなく認証番号を出力するように修正しました。

・施工状況確認書が出力されていなかった問題を修正しました。

・施工状況確認書とヘッダーが重なる問題を修正しました。

・下地張りの直前の工事の完了時、竣工時のシートに正しい値が出力されていなかった問題を修正しました。

・表紙の様式を変更しました。

・竣工時(住戸)の10-1に誤って評価機関名が出力される問題を修正しました。

●申請者等の概要の入力可能文字数を変更

申請者等の概要において、設計者および工事監理者の登録番号欄の入力可能文字数を12バイトに変更しました。

●設計内容説明書の記載図書項目が正しくない問題を修正

下記設計内容の記載図書を修正しました。

・1-7 基礎の記載図書に調査書と構造図を追加し、印刷用テンプレートから伏図等を削除しました。

・2-5 耐火等級の記載図書項目「仕様書」をチェックしても印刷されない問題を修正しました。

・5-2 記載図書項目に「設備図」を追加しました。

2015/06/15 (2.0.0.7)

●修正履歴画面から自己評価一覧表を表示できない問題を修正

修正履歴画面において、自己評価一覧表ボタンをクリックするとエラーが発生し、

プログラムが強制終了することがある問題を修正しました。

●5-2一次エネルギー消費量等級設計内容入力画面の不具合を修正

5-2一次エネルギー消費量等級設計内容入力画面において、照明設備の「Webプログラム出力票による」を

チェックして保存すると、太陽光発電の採用の「Webプログラム出力票による」も一緒にチェックされてしま

問題を修正しました。

●5-1断熱等性能等級設計内容入力画面の変更

5-1断熱等性能等級設計内容入力画面において、通気層および防湿層、構造熱橋部の認定証(品確法)の活用

選択時、「型式認定」か「特認」かを指定するようにしました。

※Version2.0.0.6以前に保存されたデータの場合、「特認」が指定されているものとして扱われます。

●地盤の情報提供申出書入力画面を改良

誤った選択を避けるため、地盤の情報提供申出書入力画面において、情報の有無に「有」を選択するまで以降の入力項目を操作できないようにしました。

2015/06/01 (2.0.0.6)

●バージョン調整による変更
特にプログラムの内容には変更ありません。

2015/05/29 (2.0.0.5)

●8-1重量床衝撃音対策等級の設計内容入力画面を修正
8-1重量床衝撃音対策等級の設計内容入力画面において、施工方法に特別評価方法認定が選択されていると「相当スラブ厚の計算値が選択値を下回っています。」というメッセージが表示されて設計内容を登録できない不具合を修正しました。
●5-1断熱等性能等級の設計内容入力画面を修正
・5-1断熱等性能等級の設計内容入力画面において、「認定書等の活用(住宅の部分)」および「型式認定」、「結露対策防止を含んだ型式認定を取得している」がチェックされた状態の設計内容を読み込むと、以降の内容が画面に表示されない不具合を修正しました。
・地域が8(沖縄)の場合でも、適用する基準に「建築主判断基準」および「設計・施工指針の本則」を選択できるようにしました。
●5-1断熱等性能等級印刷の不具合を修正
5-1断熱等性能等級において、「認定書等の活用(住宅の部分)」を選択した状態で設計内容説明書を印刷しても、チェック(■)が印刷されない問題を修正しました。
●評価方法の印刷を修正
5-1断熱等性能等級の通気層、防湿層、熱橋部において、設置や除外規定が選択されている場合、認定書の活用を選択しても評価方法Bおよび認定番号を出力されない問題を修正しました。

2015/05/22 (2.0.0.4)

●建設評価用エクセルファイル出力項目を追加
申請書 第二面(別紙7)および申請書 第二面(別紙7の2)のエクセルファイル出力に対応しました。
●自己評価一覧表の書式を変更
・旧バージョンでは別紙扱いだった音環境を統合し、1ページで全項目を出力できるようになりました。
・温熱環境(5-1、5-2)の出力項目にUA、 ηA 、エネルギー消費量を追加しました。
●地盤の情報提供に関する申出書(別添)の書式変更
地盤の情報提供に関する申出書(別添)の各種備考欄を2行分出力できるように拡張し、入力画面も対応しました。
●5-1断熱等性能等級の入力画面を修正
8地域以外でも開口部比率の区分を入力できるように変更しました。
●5-1断熱等性能等級の設計内容説明書の印刷を修正
5-1断熱等性能等級において「設計・施工指針の附則」を選択時に該当項目のチェックが印刷されない問題を修正しました。
●住棟の設計内容説明書の印刷を修正
住棟の設計内容説明書を印刷時、評価員記入欄のチェック欄が消える問題を修正しました。

2015/04/24 (2.0.0.3)

●住棟の設計内容説明書印刷を修正
住棟の設計内容説明書印刷時に杭状改良地盤の地盤改良方法が正しく出力されない問題を修正しました。
●開口率算定シートエクセル出力を修正
開口率算定シートのエクセルファイルを出力する際、設計内容の開口部の個数に2以上が入力されていても建設側の開口部の個数が1になる問題を修正
●劣化対策に入力したデータが保存されない不具合を修正
建物構造に“木造”を選択している状態で劣化対策の床下防湿措置、小屋裏換気、その他の構造部材をチェックしても入力した内容が保存されない不具合を修正しました。

2015/04/13 (2.0.0.2)

●温熱環境の印刷が行えない問題
テンプレートファイルが正しくインストールされておらず、5-1および5-2の印刷が行えない問題を修正しました。

2015/03/30 (2.0.0.1)

◆◆◆法改正対応◆◆◆
○性能表示項目の選択
申請する性能表示項目の選択機能を搭載しました。
申請書の作成 > 申請者等の概要で選択することができます。

○住戸ごとの性能表示項目の選択
住戸ごとに性能表示項目を選択する機能を搭載しました。
メイン画面ツールメニュー > 住戸ごとの性能表示項目選択から選択することができます。
申請者等の概要で全住戸に対して性能表示項目を選択しておき、特定の住戸だけ選択を外すといった使い方も可能です。

○申請書 第二面(別紙5)の印刷帳票を追加
申請書 第二面(別紙5)として、選択した性能表示項目一覧表の印刷帳票を追加しました。

○地盤の液状化に関する情報提供申出書に対応
地盤の液状化に関する情報提供申出書に対応しました。

申請書の作成 > 申請者等の概要で情報提供の意思表示を行い、情報提供を行う場合はメイン画面 > 地盤の液状化と情報提供申出書から内容を入力することができます。
また、ここで入力した内容は申請書類の一つとして印刷できます。

○5-2一次エネルギー消費量等級に対応
5-2一次エネルギー消費量等級に対応しました。
設計内容の入力と印刷を行うことができます。

○自己評価一覧表を更新
選択制に対応し、選択していない性能表示項目はグレー表示されます。

○申請ファイル出力を選択制に対応
申請ファイル出力が選択制に対応しました。

○住戸の居室面積直接入力に対応
従来は光視環境の設計内容から居室面積を参照していましたが、光視環境を選択していない場合に備えて居室面積を直接入力できるようにしました。
住戸構成図の住戸情報および住戸に関する事項一覧から入力できます。

○評価方法の印刷を選択制に対応
評価方法の印刷を選択制に対応させました。

○ホルムアルデヒド発散建築材料の確認書エクセル出力に対応
建設評価用のエクセル出力にホルムアルデヒド発散建築材料の確認書を追加しました。

○選択事項等変更申請書のエクセル出力を追加
建設評価用のエクセルファイル出力に選択事項等変更申請書を追加しました。

◆◆◆機能追加◆◆◆

○メゾネット住戸の玄関階指定方法を拡張
メゾネット住戸の玄関階指定方法を拡張し、各階に玄関階を指定できるようにしました。

○印刷帳票のPDF直接出力に対応
印刷帳票を直接PDFファイルに変換できるようになりました。
※PDFファイル直接出力を行うには、Microsoft Office2007以降がインストールされている必要があります。

○タイプ分類図のエクセル出力に対応
建設評価用のエクセルファイル出力にタイプ分類図を追加しました。
エクセル上で各住戸に書き込みを行ったりと自由に編集できます。

○修正履歴の改良
修正履歴の自己評価一覧で変更箇所を強調表示する際、直前のデータコード更新と直近のチェック完了時からの二種類の変更箇所を選択して強調表示できるようになりました。

○自己評価一覧表の修正箇所表示に対応
修正履歴から表示される自己評価一覧表と同様に印刷帳票に変更箇所を強調表示できるようにしました。自己評価一覧表を印刷する際に「修正箇所を表示」をチェックしておく
と強調表示されます。

◆◆◆改良◆◆◆

○地盤の調査方法入力欄を変更
構造の安定において、地盤の調査方法の入力欄を一カ所にまとめました。

○建設評価開始時に上書き確認
建設評価の開始時、自動で作成するファイル名と同名のファイルがあった場合、上書きの確認メッセージを表示するようにしました。

○出入口階、避難階の表示を変更
住戸構成図の出入口階および避難階のマークは、関係の無い性能表示項目に表示しないようにしました。

○8-1および8-2で非表示の項目の入力値が残る問題を修正
8-1および8-2で選択した内容によって非表示になった項目に設定されていた値が残ってしまい、印刷されてしまう問題を修正しました。

○建物出入口階変更時のエラーチェック
住戸構成図で建物出入口階を変更した際、既に登録済みの防犯の設計内容がある場合に内容に矛盾がないかチェックし、矛盾があった場合は該当住戸の設計内容割り当てを解除するようにしました。

○申請書エクセルファイル出力を修正
建設評価用エクセルファイル出力で申請書を出力した際、第二面設計者の郵便番号欄のセルがロックされていたため解除しました。

○4-4更新対策一覧表の階の表記を変更
4-4更新対策一覧表印刷時、階欄にはグループに含まれる全住戸の階の範囲を出力するようにしました。

○8-1相当スラブ厚のエラーチェック
8-1相当スラブ厚を入力時、選択した相当スラブ厚と計算結果の相当スラブ厚の組合せが正しいかチェックを行うようにしました。

○評価方法の印刷を修正
3-1劣化対策に認定書等の活用を選択した状態で印刷を行うと、帳票の書式が崩れる問題を修正しました。

○9-1高齢者等への配慮(専用部分)の設計内容説明書入力画面を修正

入力済みの設計内容に対して下記項目のチェックを解除しても元に戻ってしまう問題を修正。

- ・段差 日常生活空間内 「床は段差のない構造」
- ・階段 勾配等 「日常生活空間外・・・」
- ・階段 蹴込み 「日常生活空間外・・・」
- ・階段 形式等 「日常生活空間外・・・」

○9-1高齢者等への配慮(専用部分)の設計内容説明書印刷を修正

下記項目を選択してもチェックがされない問題を修正。

- ・等級4 特定寝室と同一階にある部屋 「便所・浴室」
- ・等級4 特定寝室面積 「特定寝室の内法面積12㎡以上」